

日付：2021年2月12日（金）

今日の行き先

No	TOPIX	媒体	解説	活用・リストアップのヒント
1	【広告】 NISA×積立	日経 12~15 積み立て ・NISA	<ul style="list-style-type: none"> 投資積立、2025年まで毎月の購入手数料をキャッシュバック(野村証券) 13 ゼロからわかるNISAのイロハ。長期・積み立て・分散が安定運用の鍵 14 お悩み別で学ぶ資産形成 始め方から教育資金 15 そろそろ始めた方がいい？ 親の介護、住宅ローン、老後資金の心配 	2月13日はNISAの日！ 話題から、積み立て志向の確認から、積み立て系商品の訴求
2	森会長、辞任へ 五輪組織委、後任川淵氏 「女性蔑視」発言	日経 1 大見出し ・話題	<ul style="list-style-type: none"> 東京五輪・パラリンピック大会組織委員会の森会長が自身の発言を巡り辞任する意向 国内外での批判の高まりを受けて判断 後任は、日本サッカー協会元会長の川淵三郎氏に打診。川淵氏は受諾する方向 組織委の会長ポストはこれまで経済界からの起用が多数 	話題から創客等 最新の情報としてアップデート
3	ワクチン承認きょう判断 接種開始、 欧米に2カ月遅れ	日経2 医療保障 ・コロナ	<ul style="list-style-type: none"> 厚生労働省は12日、薬事・食品衛生審議会の部会を開き、米製薬大手ファイザー製の新型コロナウイルスワクチンを承認すべきかを判断(ワクチンは14日にも日本に到着) 了承の後、同省が15日までに承認。17日にも医療従事者を対象に接種の開始を目指す 医療従事者に続いて4月には65歳以上の高齢者への接種を始め、その後基礎疾患のある人や一般の人に広げることを政府は計画。課題も山積(接種履歴や看護師の確保等) 	話題から、医療保障の確認。 世帯の保障・保険料の診断から 医療保障を最新化
4	コロナワクチンで 全身アレルギー 副作用も早め処置で回復	日経23 医療保障 ・コロナ	<ul style="list-style-type: none"> ワクチンを接種した後、ごくまれに「アナフィラキシー」という急性のアレルギーを発症 米疾病対策センター(CDC)によると、20~35万人に1人がワクチンを接種した後に発症 2020年12月14日から21年1月18日までに、アナフィラキシーを起こしたのはファイザー製のワクチンで100万回あたり5回(対象994万人)、米モデルナ製で同2.8回(約758万人) インフルエンザワクチンでは100万回に1.3回の頻度で発生(CDC) 発症した人のうち、8割が過去に何らかのアレルギーの経験があったと報告。 発症は接種後30分以内に集中。日本では接種後15~30分間は会場などにとどまる計画 発症しても、早めにアドレナリンを注射すればショック症状が起きるのを避けられる 	話題から、医療保障の確認。 世帯の保障・保険料の診断から 医療保障を最新化

Today's アドバイス

今日は何の日	本日の言葉
<ul style="list-style-type: none"> ダーウィンの日(Darwin Day) ブラジャーの日 レトルトカレーの日 	<p>待っているだけの人たちにも 何かが起こるかもしれないが、 それは努力した人たちの残り物だけである ／エイブラハム・リンカーン(政治家)</p>

定期預金金利 (1,000万以上/10年)	0.002%	国債(10年) 360回	0.075% 0.010	米国債(10年) 1.165%/ 0.036	
日経平均	29,562.93 57.00	ダウ平均	31,430.70 -7.10	中国国債(10年) 3.243%/ -0.002	
コロナリ患者数 (国内)	412,560 1,693	コロナ死者数	6,817 78	韓国総合指数 KOSPI	3,100.58 15.91
インフルエンザリ患者 (1月25~31日)	64 (昨年89,436人)	参考:2018年 罹患患者数/死者数	約1200万人 /3,325人	コロナ罹患患者数 (世界)	107,339,393 435,941
				インフルエンザ ワクチン供給量	約3,178万本 (6,300万人分)

本日の深掘りウォッチ：新型コロナウイルス、ワクチン接種の優先順位は？「特定疾患」って何？

1. 接種順位の上位に位置づける者の接種順位と規模（想定）

新型コロナウイルス感染症対策分科会とりまとめ案より ※供給量等を踏まえ、各グループ内でも年齢等により、更に順位が細分化されることがある。

医療従事者	400	接種	<ul style="list-style-type: none"> ● 新型コロナウイルス感染症患者（新型コロナウイルス感染症疑い患者を含む。以下同じ。）に直接医療を提供する施設の医療従事者等（新型コロナウイルス感染症患者の搬送に携わる救急隊員等及び患者と接する業務を行う保健所職員等を含む。） ● 医療従事者については市町村からのクーポン配布によらずに接種できる仕組みを検討中
高齢者（65歳以上）	3,600	クーポン配布 接種	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和3年度中に65歳以上に達する人 ● ワクチンの供給量・時期等によっては、細分化が必要な場合がある
基礎疾患を有するもの	820	クーポン配布 接種	<ul style="list-style-type: none"> ● 下記基礎疾患一覧を確認
高齢者施設等への従事者	200	クーポン配布 接種	<ul style="list-style-type: none"> ● 高齢者等が入所・居住する社会福祉施設等（介護保険施設、居住系介護サービス、高齢者が入所・居住する障害者施設・救護施設等）において、利用者に直接接する職員
60～64歳	750	クーポン配布 接種	<ul style="list-style-type: none"> ● ワクチンの供給量による
合計 5,770万人			

16～59歳等

未定（記載なし）

● ワクチンの供給量による



詳細は
こちら

2. 「基礎疾患を有するもの」の範囲

1. 以下の病気や状態の方で、通院・入院している方

1. 慢性の呼吸器の病気
2. 慢性の心臓病（高血圧を含む）
3. 慢性の腎臓病
4. 慢性の肝臓病（ただし、脂肪肝や慢性肝炎を除く）
5. インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病又は他の病気を併発している糖尿病
6. 血液の病気（ただし、鉄欠乏性貧血を除く）

7. 免疫の機能が低下する病気（治療中の悪性腫瘍を含む）
8. ステロイドなど、免疫の機能を低下させる治療を受けている
9. 免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患
10. 神経疾患や神経筋疾患が原因で身体の機能が衰えた状態（呼吸障害等）
11. 染色体異常
12. 重症心身障害（重度の肢体不自由と重度の知的障害とが重複した状態）
13. 睡眠時無呼吸症候群

2. 基準（BMI 30以上）を満たす肥満の方